

スポーツ好きな
あなたへ

スポーツ ボランティア プログラム

ボランティアセンター3つのボランティアプログラムの1つ、スポーツボランティアプログラムは東京都障害者スポーツ大会車椅子バスケットボール競技にボランティアとして参加してきました！

首都大のメンバーは「テーブルオフィシャル」「会場」「タイヤ拭き」「プラカード」

「受付」「誘導」「モッパー」「表彰」の役割を担当しました。

私は去年に引き続き2回目の参加でしたが、迫力あふれる選手たちのプレーは圧巻でした。車椅子バスケットボールならではのスピード感、車椅子のぶつかる音、タイヤの焦げる匂い…視覚だけでなくあらゆる感覚で楽しめるのも車椅子バスケットボールの魅力の一つだと思います！活動中選手の方々と接することで生活用車椅子と競技用車椅子の違いや、競技中とは違った様子を知ることができました。また、観客よりも近い距離で競技の迫力を感じることができるのもボランティアだからこそだと思います。ボランティアとして参加するからこそ発見出来ること、学べることってたくさんあるなということを改めて感じる活動でした！